



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年11月10日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 大谷工業
コード番号 5939 URL <http://www.otanikogyo.com>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 芝崎 安宏
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理グループマネージャー (氏名) 阿部 昇 TEL 03-3494-3731
四半期報告書提出予定日 平成27年11月10日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	2,821	6.7	176	35.8	187	41.8	137	△0.3
27年3月期第2四半期	2,645	△2.2	129	△7.1	132	△18.8	137	25.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	15.60	-
27年3月期第2四半期	15.65	-

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	4,935	2,323	47.1
27年3月期	4,643	2,202	47.4

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 2,323百万円 27年3月期 2,202百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	-	0.00	-	2.50	2.50
28年3月期	-	0.00	-	-	-
28年3月期（予想）	-	-	-	2.50	2.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,700	4.6	330	11.7	350	20.5	220	△2.0	25.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	28年3月期2Q	8,800,000株	27年3月期	8,800,000株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	7,025株	27年3月期	7,025株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	28年3月期2Q	8,792,975株	27年3月期2Q	8,792,975株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
5. 補足情報	9
(1) セグメント及び品目別売上高明細、受注高及び受注残高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国の経済は、訪日客の増加からサービス業を中心に活況を呈し、企業収益や雇用情勢の改善が継続しており、製造業においても国内回帰の動きが見られるなど設備投資も増加傾向にあり、緩やかな回復基調が続いております。一方、中国をはじめとするアジア新興国経済の減速や欧州の債務問題、輸入鋼材が流入し需給ギャップが見込まれるなどの懸念もあり、先行きは不透明な状況となりました。

当社はこのような状況の中、各事業で拡販に努めた結果、当第2四半期累計期間の売上高は2,821百万円と前年同四半期比175百万円(6.7%)の増加となりました。

利益面につきましては、売上総利益が644百万円と前年同四半期比68百万円(11.8%)の増加、営業利益は176百万円と前年同四半期比46百万円(35.8%)の増加、経常利益は187百万円と前年同四半期比55百万円(41.8%)の増加、四半期純利益は137百万円とほぼ前年同四半期並みとなりました。これは、昨年度は土地売却により税金負担が減少していたためであります。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 電力通信部門

電力通信部門においては、売上高・利益ともに増加しました。

その要因として、電力業界では依然として設備投資の抑制傾向が続いております。また、当社の関連する配電部門は工事会社において人材・機材の不足などから予定していた工事の遅延が見られるなど、関連製品も伸び悩んでおります。通信業界においても電力と共用のコンクリートポールの建替え工事が思うように進まず、低調に推移する厳しい状況となりました。

一方、鉄塔・鉄構については電力向け大型鉄塔の新設・改造工事が増加したことや、太陽光架台の受注が好調であったことなどから、売上高・利益ともに増加しました。

この結果、売上高は2,087百万円と前年同四半期比90百万円(4.5%)の増加、セグメント利益は281百万円と前年同四半期比53百万円(23.6%)の増加となりました。

② 建材部門

建材部門においては、東京オリンピック開催に向けたインフラ整備や都市再開発の動きが顕在化し始め、当社の関連する再開発案件や大型物流・商業施設等の施工も順調に進みました。

この結果、売上高は733百万円と前年同四半期比85百万円(13.2%)の増加となり、セグメント利益は76百万円と前年同四半期比20百万円(37.7%)の増加となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

総資産は、前事業年度末に比べ291百万円増加し4,935百万円となりました。これは、主に現金及び預金228百万円、売上債権115百万円の増加と、有形固定資産45百万円の減少によるものです。

(負債)

負債は、前事業年度末に比べ170百万円増加し2,611百万円となりました。これは、主に仕入債務265百万円、未払法人税等74百万円の増加と、設備未払金144百万円の減少によるものです。

(純資産)

純資産は、前事業年度末に比べ120百万円増加し2,323百万円となりました。これは、主に四半期純利益を137百万円計上したことによる増加と、配当金を21百万円計上したことによる減少です。この結果、有利子負債比率(D/Eレシオ)は0.2倍と良好な水準にあります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の業績予想につきましては、平成27年10月20日に発表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	839,831	1,068,260
受取手形及び売掛金	1,392,343	1,527,342
電子記録債権	92,119	72,508
商品及び製品	438,429	406,374
仕掛品	324,068	344,241
原材料及び貯蔵品	169,612	171,672
繰延税金資産	43,327	51,459
その他	24,280	22,295
貸倒引当金	△297	—
流動資産合計	3,323,714	3,664,154
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	204,700	197,434
機械及び装置(純額)	546,032	493,183
土地	253,853	253,853
リース資産(純額)	2,881	2,445
その他(純額)	61,992	76,900
有形固定資産合計	1,069,460	1,023,817
無形固定資産	104,634	91,416
投資その他の資産		
投資有価証券	96,814	105,431
その他	49,070	50,379
貸倒引当金	△1	—
投資その他の資産合計	145,884	155,811
固定資産合計	1,319,979	1,271,045
資産合計	4,643,694	4,935,200

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	509,497	756,587
電子記録債務	475,326	493,440
短期借入金	300,000	300,000
設備関係支払手形	10,260	5,130
設備関係未払金	157,414	69,755
未払費用	162,702	173,291
未払法人税等	962	75,626
その他	96,755	75,960
流動負債合計	1,712,918	1,949,792
固定負債		
長期設備関係未払金	103,872	46,570
退職給付引当金	438,614	443,226
役員退職慰労引当金	44,766	42,684
リース債務	52,280	47,552
長期預り保証金	77,029	75,922
その他	11,262	5,975
固定負債合計	727,824	661,930
負債合計	2,440,743	2,611,722
純資産の部		
株主資本		
資本金	655,200	655,200
資本剰余金	221,972	221,972
利益剰余金	1,312,092	1,427,270
自己株式	△1,423	△1,423
株主資本合計	2,187,841	2,303,019
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	15,108	20,458
評価・換算差額等合計	15,108	20,458
純資産合計	2,202,950	2,323,478
負債純資産合計	4,643,694	4,935,200

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	2,645,374	2,821,357
売上原価	2,068,947	2,176,825
売上総利益	576,426	644,531
販売費及び一般管理費	446,811	468,455
営業利益	129,615	176,075
営業外収益		
受取利息	106	81
受取配当金	1,958	1,894
受取保険金	-	10,000
不動産賃貸料	4,211	2,895
雑収入	4,490	3,463
営業外収益合計	10,767	18,334
営業外費用		
支払利息	3,489	3,786
不動産賃貸費用	4,379	2,512
雑損失	47	293
営業外費用合計	7,917	6,593
経常利益	132,466	187,816
特別利益		
固定資産売却益	4,452	-
保険解約返戻金	19,386	-
特別利益合計	23,838	-
特別損失		
固定資産除売却損	4,100	0
特別損失合計	4,100	0
税引前四半期純利益	152,204	187,816
法人税、住民税及び事業税	720	69,503
法人税等調整額	13,868	△18,847
法人税等合計	14,589	50,656
四半期純利益	137,614	137,160

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	152,204	187,816
減価償却費	82,331	99,914
貸倒引当金の増減額(△は減少)	12	△298
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△11,660	4,612
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△7,488	△2,082
受取利息及び受取配当金	△2,065	△1,976
支払利息	3,489	3,786
受取保険金	-	△10,000
有形固定資産除売却損益(△は益)	△351	0
保険解約返戻金	△19,386	-
売上債権の増減額(△は増加)	△63,037	△115,387
たな卸資産の増減額(△は増加)	△63,132	9,820
仕入債務の増減額(△は減少)	△191	265,203
その他	△13,577	△18,753
小計	57,146	422,656
利息及び配当金の受取額	2,070	1,976
利息の支払額	△3,529	△3,820
保険金の受取額	-	10,000
法人税等の支払額	△76,323	△326
法人税等の還付額	-	11,303
営業活動によるキャッシュ・フロー	△20,635	441,788
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△89,322	△123,815
有形固定資産の売却による収入	217,015	-
投資有価証券の取得による支出	△717	△745
出資金の払込による支出	△39	-
貸付金の回収による収入	1,118	1,036
預り保証金の返還による支出	△2,865	△5,487
預り保証金の受入による収入	5,166	2,346
保険積立金の解約による収入	43,260	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	173,616	△126,665
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△21,717	△21,965
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△251	△4,783
割賦債務の返済による支出	△21,328	△59,944
財務活動によるキャッシュ・フロー	△43,297	△86,693
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	109,683	228,429
現金及び現金同等物の期首残高	764,895	839,831
現金及び現金同等物の四半期末残高	874,578	1,068,260

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	電力通信部門	建材部門	合計
売上高			
外部顧客への売上高	1,997,505	647,868	2,645,374
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	1,997,505	647,868	2,645,374
セグメント利益	227,843	55,718	283,562

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	283,562
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△153,946
四半期損益計算書の営業利益	129,615

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	電力通信部門	建材部門	合計
売上高			
外部顧客への売上高	2,087,867	733,489	2,821,357
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	2,087,867	733,489	2,821,357
セグメント利益	281,647	76,698	358,346

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	358,346
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△182,270
四半期損益計算書の営業利益	176,075

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

5. 補足情報

(1) セグメント及び品目別売上高明細、受注高及び受注残高

セグメント及び品目別売上高

(単位：千円)

セグメント及び品目		当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	増 減	
				金額	率(%)
電力通信部門	架線金物	1,464,671	1,507,361	△42,690	△2.8
	鉄塔・鉄構	581,436	425,208	156,228	36.7
	その他	41,759	64,935	△23,176	△35.7
	計	2,087,867	1,997,505	90,362	4.5
建材部門	スタッド	720,998	641,319	79,678	12.4
	その他	12,491	6,549	5,942	90.7
	計	733,489	647,868	85,620	13.2
合計		2,821,357	2,645,374	175,983	6.7

セグメント及び品目別受注高

(単位：千円)

セグメント及び品目		当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
鉄塔・鉄構	668,349	506,540	
その他	49,756	63,350	
計	2,225,429	2,128,207	
建材部門	スタッド	764,874	626,538
	その他	12,491	6,549
	計	777,366	633,088
合計		3,002,795	2,761,295

(注) 金額は販売予定価格によっており、消費税等は含んでおりません。

セグメント及び品目別受注残高

(単位：千円)

セグメント及び品目		当第2四半期会計期間末 (平成27年9月30日現在)	前第2四半期会計期間末 (平成26年9月30日現在)
鉄塔・鉄構	465,888	232,346	
その他	8,821	—	
計	652,210	422,228	
建材部門	スタッド	387,650	339,905
	その他	—	—
	計	387,650	339,905
合計		1,039,861	762,134

(注) 金額は販売予定価格によっており、消費税等は含んでおりません。